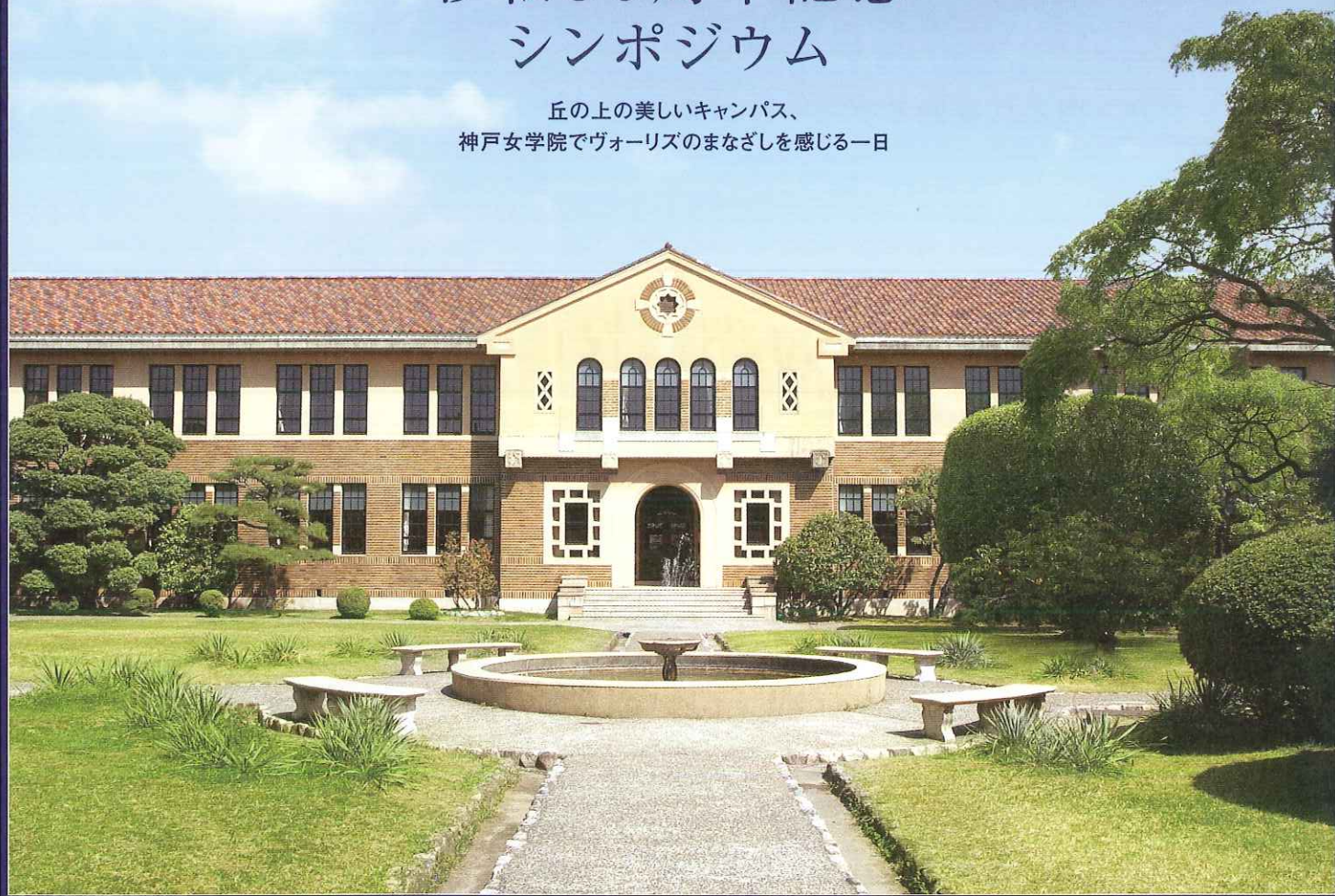


神戸女学院  
岡田山キャンパス  
移転80周年記念  
シンポジウム

丘の上の美しいキャンパス、  
神戸女学院でヴォーリスのまなざしを感じる一日



Okadayama Campus  
*80th anniversary*

ヴォーリス建築の  
魅力とナツセージ

期日	2013年10月12日(土・創立記念日)	メインスピーカー:	隈 研吾氏(建築家・東京大学教授)
時間	13:00-17:30 (12:30受付開始)	パネリスト:	山形 政昭氏(大阪芸術大学教授) 江戸 雪氏(歌人)
場所	神戸女学院講堂	見学会監修:	石田 忠範氏(石田忠範建築研究所代表)
申込不要・無料			

◎自家用車でのご来場はご遠慮ください。タクシーでお越しになる場合は、西門をご利用ください。◎キャンパス内は全面禁煙となっております。あらかじめご了解ください。



# ヴォーリズの代表作のひとつ、神戸女学院 岡田山キャンパスが移転80周年を迎えました

1875(明治8)年に女子寄宿学校として神戸市山本通に開校した神戸女学院は、1933(昭和8)年、現在の西宮市岡田山に移転してきました。「もしもこの建築が真に成功したとすれば、その最も重要な機能の一つは、永年の間に人々の心の内部に洗練された趣味と共に美の観念を啓発する事ではなければならない。」設計者ウィリアム・メレル・ヴォーリズの理念が今も息づくスパニッシュ・ミッション・スタイルの校舎群。移転80周年を記念して、ヴォーリズ建築の魅力を探るシンポジウムを開催いたします。この機会に、どうぞお誘いあわせのうえ、岡田山をお訪ねください。

## キャンパス内の代表的なヴォーリズ建築

\* photos by Mariko YOSHINAGA

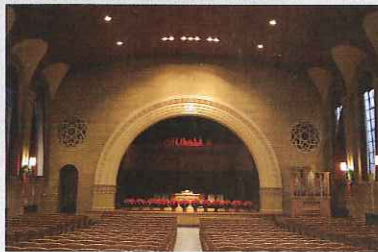


総務館より文学館・図書館本館・理学館を望む

図書館本館\*



音楽学部1号館\*



講堂\*



ソールチャペル\*

## Program

- 12:30 受付開始 (講堂ロビー)
- 13:00 記念礼拝
- 13:40 シンポジウム「ヴォーリズ建築の魅力とメッセージ」
- 16:00 見学会および茶話会 (17:30終了予定)

## Profile シンポジウム登壇者プロフィール

### 隈 研吾 Kengo KUMA

1954年生まれ。東京大学建築学科大学院修了。コロンビア大学客員研究員、慶應義塾大学教授を経て、2009年より東京大学教授。「森舞台/登米町伝統芸能伝承館」で日本建築学会賞受賞。近作に歌舞伎座、プザンソン芸術文化センターなど。著書に『小さな建築』(岩波書店)、『建築家、走る』(新潮社)など多数。

### 山形 政昭 Masaaki YAMAGATA

1949年大阪生まれ。京都工芸繊維大学建築学科大学院修了。工学博士。大阪芸術大学建築学科教授。専門は建築歴史、建築計画、なかでもウィリアム・メレル・ヴォーリズの建築と、関西の建築家、近代建築。著書に『ヴォーリズの建築』(創元社)、『ヴォーリズの西洋館』(淡交社)など多数。

### 江戸 雪 Yuki EDO

高槻市出身。中学校から神戸女学院に学び、1989年文学部総合文化学科卒業。結婚後に短歌を始める。四冊の歌集、一冊の入門書を刊行。咲くやこの花賞文芸部門受賞。そのほか、ながらみ現代短歌賞などを受賞。「塔」短歌会に所属し、歌人としてさまざまな活動をしている。近畿大学工学部非常勤講師。

◎見学会監修: 石田 忠範 Tadanori ISHIDA (石田忠範建築研究所代表、元一粒社ヴォーリズ建築事務所所長、学校法人神戸女学院評議員)

◎交通アクセス  
阪急電鉄今津線  
「門戸厄神」駅から徒歩10分



KOBE COLLEGE

お問い合わせ  
〒662-8505 兵庫県西宮市岡田山4-1 神戸女学院総務課  
☎ 0798-51-8505 <http://www.kobe-c.ac.jp>